

第45回小牧市民柔道大会



日時 平成27年5月31日(日) 午前9時開会

場所 小牧市南スポーツセンター武道館

主催 小牧市・小牧市教育委員会・
財団法人小牧市体育協会

主管 小牧柔道会

小牧市民柔道大会 次第

[開会式] 9:00 ～

選手整列

一同礼

開会宣言

大会会長挨拶

審判長注意

選手宣誓（小牧道場 山田 健太）

準備運動

選手退場

[試合順序]

1 団体戦

(1)小学生の部

(2)中学生の部

(3)一般男子の部

2 個人戦

(1)小学生…各学年 男女混合 無差別

(2)中学生男子・一般女子(中学生以上)

(3)一般無段・一般有段

[閉会式]

選手整列

成績発表

表彰

大会会長挨拶・講評

閉会宣言

一同礼 ～ 選手退場

<参加者名簿 1>

小学生1年生の部

氏名		所属
1	中村 渚	愛西柔道会
2	原田 彩百	大府柔道会
3	野口 夕晏	大府柔道会
4	杉江 麗乃	大府柔道会
5	水木 咲良	大府柔道会
6	ウェント 舞花	春日柔道クラブ
7	宮崎 憧真	春日柔道クラブ
8	丸山 心結	春日柔道クラブ
9	谷 心海	味岡道場
10	伊藤 輝	味岡道場

小学2年生の部

氏名		所属
1	伴 颯斗	大府柔道会
2	服部 清志郎	大府柔道会
3	小宅 真稜	大府柔道会
4	原田 エンゾ	稲沢柔道会
5	デメロ Jr	稲沢柔道会
6	片岡 渡和	春日柔道クラブ
7	神尾 優介	瀬戸柔道会
8	矢野 泰輝	瀬戸柔道会
9	平野 旺	味岡道場
10	大脇 直仁	小牧道場
11	梶田 忠志	小牧道場

小学3年生の部

氏名		所属
1	小倉 未来翔	愛西柔道会
2	服部 うらら	大府柔道会
3	渡邊 滉太	大府柔道会
4	名郷 颯馬	稲沢柔道会
5	大島 香凜	稲沢柔道会
6	宮原 心花	稲沢柔道会
7	角谷 元紀	春日柔道クラブ
8	武藤 正真	瀬戸柔道会
9	中井 爽人	瀬戸柔道会
10	木村 愛	瀬戸柔道会
11	真田 花菜	味岡道場
12	長谷川 熙和	味岡道場
13	小浜 嵩史	小牧道場
14	宮崎 哲平	小牧道場
15	森田 一品	小牧道場

小学5年生の部

氏名		所属
1	東 竜司	愛西柔道会
2	小倉 大空翔	愛西柔道会
3	上野 壱颯	愛西柔道会
4	佐藤 武流	愛西柔道会
5	井上 貴翔	大府柔道会
6	早川 英佑	稲沢柔道会
7	大山 燈	稲沢柔道会
8	丸山 陽生	春日柔道クラブ
9	屋敷 美咲	春日柔道クラブ
10	真田 侑輝	味岡道場
11	梶田 諭志	小牧道場
12	中束 玲那	小牧道場
13	森田 葉子	小牧道場

小学4年生の部

氏名		所属
1	伊藤 実優	愛西柔道会
2	中村 勇吾	愛西柔道会
3	杉江 建介	大府柔道会
4	水木 陽向	大府柔道会
5	原田 彪有	大府柔道会
6	早田 幸生	稲沢柔道会
7	堀 響碧	稲沢柔道会
8	里 満優	稲沢柔道会
9	里 愛結	稲沢柔道会
10	増田 心愛	稲沢柔道会
11	宮原 青海	稲沢柔道会
12	宮崎 真彩	春日柔道クラブ
13	水野 莉沙	春日柔道クラブ
14	ウェント 達也	春日柔道クラブ
15	宮崎 裕太	春日柔道クラブ
16	久納 匠登	瀬戸柔道会
17	笹島 裕太	瀬戸柔道会
18	武田 治也	瀬戸柔道会
19	堂上 琉靖	瀬戸柔道会
20	長谷川 沙来	瀬戸柔道会
21	小島 利玖	瀬戸柔道会
22	谷 希颯	味岡道場
23	長谷川 矢穂	味岡道場
24	梶田 しおり	小牧道場
25	松島 留佳	小牧道場

小学6年生の部

氏名		所属
1	伊藤 大晟	愛西柔道会
2	入来 巨助	愛西柔道会
3	鈴置 柚月	大府柔道会
4	宮本 健臣	大府柔道会
5	原田 真鳳	大府柔道会
6	渡邊 寛太	大府柔道会
7	犬飼 千智	春日柔道クラブ
8	角谷 健斗	春日柔道クラブ
9	水野 亜美	春日柔道クラブ
10	ウェント ジェイコブ	春日柔道クラブ
11	河瀬 詩帆	瀬戸柔道会
12	加藤 摩耶	瀬戸柔道会
13	渡邊 耀大	瀬戸柔道会
14	笹島 誠悟	瀬戸柔道会
15	武田 みなみ	瀬戸柔道会
16	清水 亮冴	瀬戸柔道会
17	西村 勇星	瀬戸柔道会
18	堂上 航史	瀬戸柔道会
19	谷 駿太	味岡道場
20	古瀬 尋翔	味岡道場
21	菅谷 佑大	味岡道場
22	富田 泰地	味岡道場
23	江崎 楓	味岡道場
24	山本 敦士	味岡道場
25	平野 暖	味岡道場
26	伊藤 嶺	小牧道場
27	山田 健太	小牧道場

<参加者名簿 2>

中学生男子の部

	氏名	学年	所属
1	石本 勝	中1	春日柔道クラブ
2	犬飼 健太	中3	春日柔道クラブ
3	隈本 淳一	中2	味岡道場
4	村瀬 賢心	中3	小牧道場
5	九町 和希	中3	小牧道場
6	大脇 征吾	中2	小牧道場
7	駒田 圭祐	中2	小牧道場
8	倉知 星弥	中2	小牧道場
9	倉知 恵佑	中1	小牧道場
10	吉田 稜典	中2	小牧中学校
11	山田 光一	中2	小牧中学校
12	須江 拳臣	中2	小牧中学校
13	石黒 勇基	中3	小牧中学校
14	大掛 星矢	中3	小牧中学校

一般男子有段の部

	氏名	学年	所属
1	小林 嶺介	高1	小牧南高校
2	高橋 龍		小牧南高校
3	小東 周平	高1	小牧工業高校
4	田中 和貴	高2	誉高等学校
5	清水 理功	高1	誉高等学校
6	平野 大		味岡道場

一般女子の部

	氏名	学年	所属
1	細井 望央	中2	春日柔道クラブ
2	伊藤 羅奈	中3	小牧中学校
3	岳川 純菜	中3	小牧中学校
4	落合 梨杏	中3	小牧中学校
5	丹羽 桃子	高3	誉高等学校
6	桑波田 ミツ子	高2	誉高等学校
7	鈴木 麻帆	高2	誉高等学校
8	黒澤 愛佳	高1	誉高等学校
9	吉川 公野	高1	誉高等学校

一般男子無段の部

	氏名	学年	所属
1	真弓 拓也	高2	小牧南高校
2	長谷川 大地	高2	小牧南高校
3	本坊 隼人	高2	小牧南高校
4	松下 怜司	高2	小牧南高校
5	辻 寛太	高1	小牧南高校
6	吉田 龍之介	高1	小牧工業高校
7	牛村 太一	高1	小牧工業高校
8	村木 荘介	高2	小牧工業高校
9	寺倉 唯人	高2	小牧工業高校
10	末吉 凱歩	高1	誉高等学校
11	川瀬 勇斗	高1	誉高等学校
12	白石 裕樹	高1	誉高等学校
13	市川 学		山北道場

大会申し合わせ事項（審判監督者会議を8時45分より本部前にて行います）

1. 本大会は国際柔道連盟試合審判規定及び少年大会申し合わせ事項による
2. 試合時間

団体戦小学生・個人戦年長・小学生の部は正味2分とする。ただし個人戦決勝戦において5・6年生の部は3分とする。
中学生以上の団体戦個人戦共に3分とする。
3. 判定基準

団体戦は、「有効」「指導2」「押さえ込み10秒以上」とする。同内容の場合は、代表戦を一回行い、必ず勝敗を決する。リーグ戦の場合は、最終の勝者とし、同内容の場合は勝ち点の合計とする。団体戦において代表戦を行う場合と、個人戦は、すべて「僅少の差を認めたとき」とし、必ず試合時間内に勝敗を決する。個人戦のリーグ戦においても必ず勝敗を決する事とする。
(準決勝戦までは2審で行う)

※代表戦の試合者は、引き分けた対戦の中から抽選で行う。なお、代表戦を行う場合は、必ず3審制で行ってください。
4. 審判員

審判は主審1名・副審1名とし交代して行う。ただし団体戦の代表戦および個人戦決勝は主審1名・副審2名で行う。
5. 試合方法

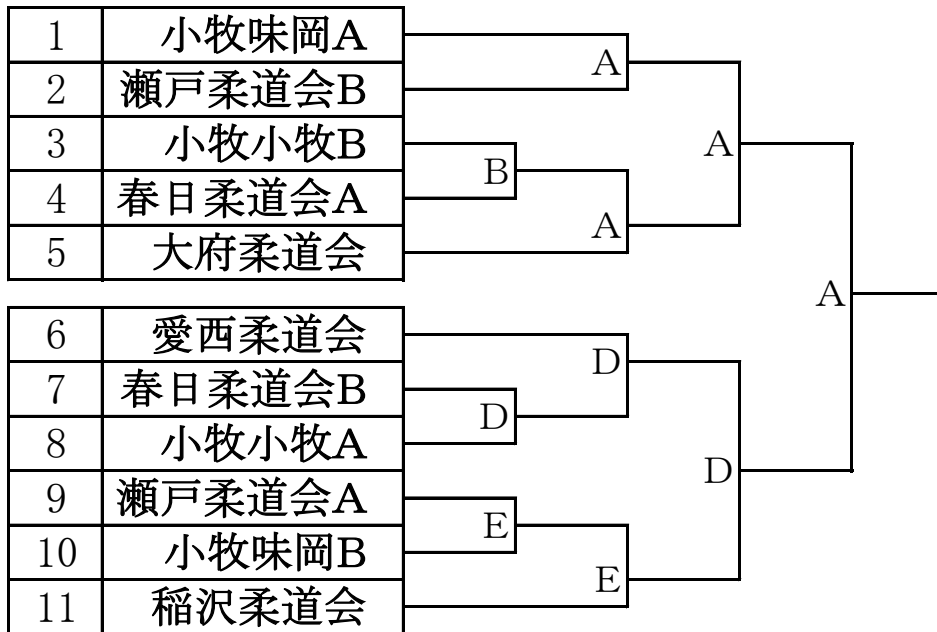
団体戦・個人戦ともにすべてトーナメント式またはリーグ戦とする。
6. 少年大会申し合わせ事項で危険防止のため次の点について申し合わせる。
 - ア) 中学生、一般女子では相手の後襟を持つ事は認める(小学生以下は禁止)。
 - イ) 抑え込んだ者が相手の背骨や、頸椎に障害を及ぼす動作をしてはいけない。
春日ロックにおいては形になった時点で、腹ばい状態からのエビぞり、三角返し(手、足)で危険と判断した場合は速やかにまてをかける事。
 - ウ) 両膝を畳について最初から背負い投げを施す事を禁止する(指導1)。
 - エ) 帯から下への攻撃を禁止する。また、防御のために帯から下をつかむことも禁止する。(小学生以下のみ一回目は指導、二回目で反則負け)ただし、反則を取る際には、必ず主審副審協議の上で全員が100%反則と認めた時のみとする。中学生以上は一回目から反則を適用して下さい。
 - オ) 関節技、及び締め技のうち三角締めを用いる事を禁止する。
 - カ) 無理な巻き込み(相手の首を抱えて施す大外刈り、払腰など)はしない。相手が倒れても技の効果を認めない。仕掛けたものは指導とする。
 - キ) 相手の技に対し、ブリッジで受身をしない(危険防止のため)。
 - ク) 押さえこまれた者が、体を反転し腰が上がった状態で両膝頭とも畳に付いた状態になっても「解けた・待て」としないこと。ただし、頸椎や背骨が危険な状態になったときには解けた待てとする。見極めをしっかりとる事。
 - ケ) 締め技による判定は、その効果が十分認められた時に、審判員の見込みによって「一本」の判定を下す。「審判員の正しい見極めが必要である」
 - コ) 寝技の攻防等で、危険な状態とみなした場合は速やかに待てを掛ける事。機を逸して選手が負傷する事のない様に、十分留意願います。
 - 上記以外の、詳細については国際柔道連盟試合審判規定・少年大会申し合わせ事項を参照する事とする。

7. 試合上の取り扱い留意事項

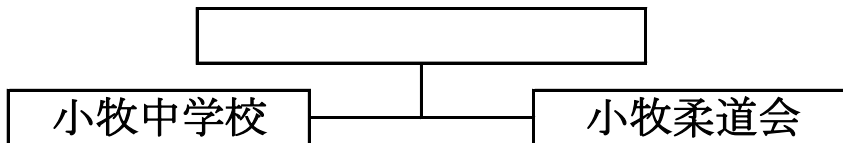
- ア. 試合経験の少ない選手が参加しております。十分留意して取り扱ってください。
- イ. 抑え込みの攻防で両者の動きに進展が見られない場合は速やかに 「待て」を宣告し立たせること。
- ウ. すべての試合で蟹ばさみを禁止します。
- エ. 危険とみなす事があった場合は静止して分かれさせる。
- オ. 試合中に反則と思われる行為があった場合には、躊躇することなく 厳しく指導または反則を取ってください。必要に応じて口頭での指導ののち反則を取ってください。口頭注意で済ませることの無いようお願いいたします。
- カ. **頭から突っ込んでいく反則の適用は反則負けとする。**
- キ. 場外については、変則試合場のときは原則取りませんが、何度も自分から出て行くときには反則を取ってください。但し、IJFルールの場合内外判断によるものとします。
- ク. 礼法につきましては、厳しく指導していただくよう宜しくお願いします。
- ケ. **団体戦の並びにつきましては、審判側から大将とし、正面側に先鋒が来るよう並べてください。**
- コ. 団体戦で欠員がいるときには前詰めでお願いします。ただし、小学生につきましては、学年のくくりを遵守した上での前詰めとなります。
- サ. 場内外の判断基準は、完全にでてしまったら技の途中でも待てとします。なお、今大会では隣り合う試合場との間隔がないため危険とみなした場合は臨機応変な対応をよろしくお願いします。
- シ. 押さえこまれた者が、体を反転し腰が上がった状態で両膝頭とも畳に付いた状態になっても「解けた・待て」としないこと。ただし、**頸椎や背骨が危険な状態になったときには解けた待てとする。見極めをしっかりとる事。**(年長・小中学生のみ)
- ス. 寝技で押さえ込みの宣告後、背中で抑える形になった場合は、完全に仰向け(真上を向いている)の状態に静止した時点で解けたとする。

団体戦

団体 小学生の部(10試合)



団体 中学生の部(1試合) C会場



団体 一般男子の部(3試合) F会場

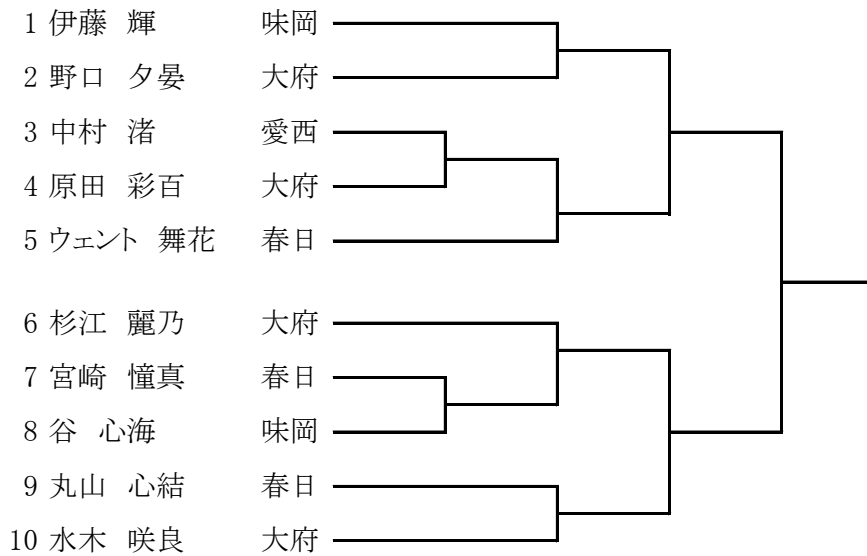
		1	2	3	勝敗	順位
1	小牧工業高校	/				
2	小牧南高校		/			
3	誉高校			/		

団体 一般女子の部(3試合) C会場

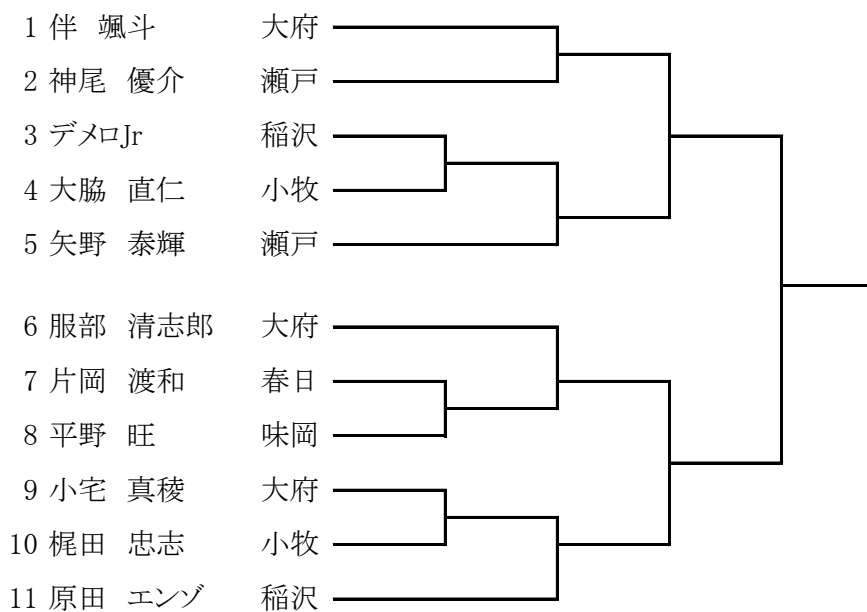
		1	2	3	勝敗	順位
1	小牧中学校	/				
2	誉高校A		/			
3	誉高校B			/		

個人戦

小学生 一年生の部(9試合) D会場



小学生 二年生の部(10試合) D会場



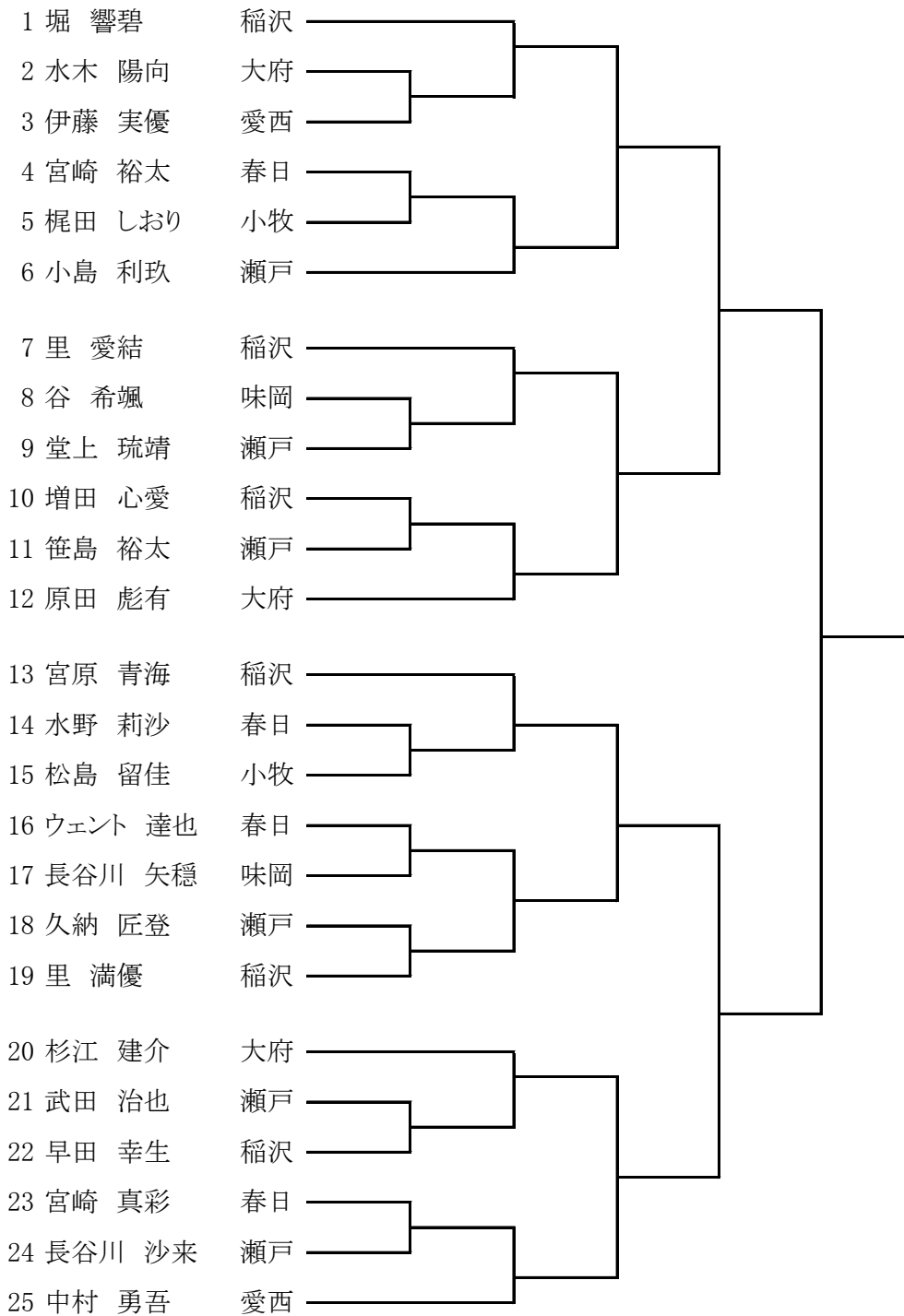
個人戦

小学生 三年生の部(14試合) A会場



個人戦

小学生 四年生の部(24試合) B会場



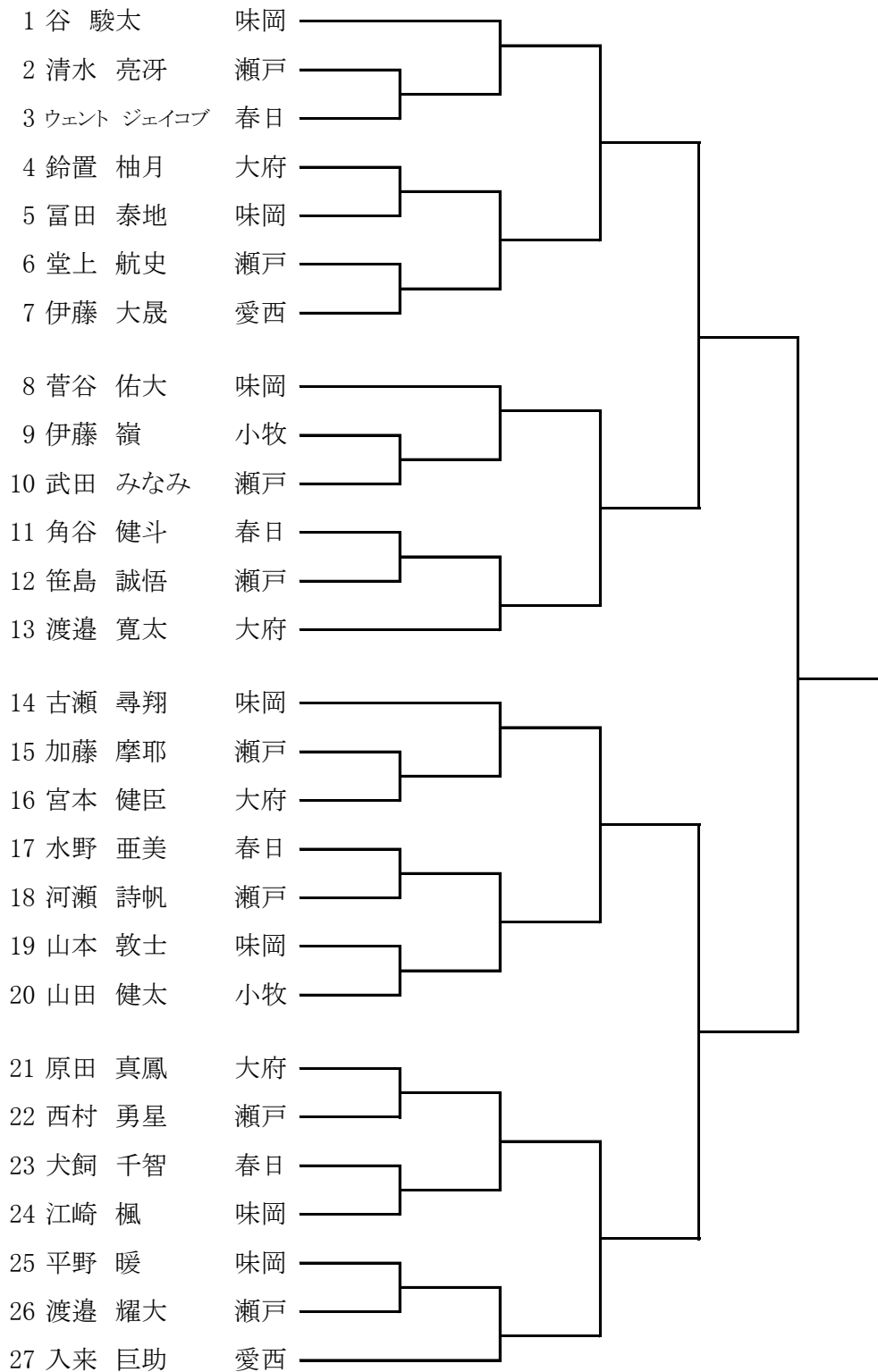
個人戦

小学生 五年生の部(12試合) A会場



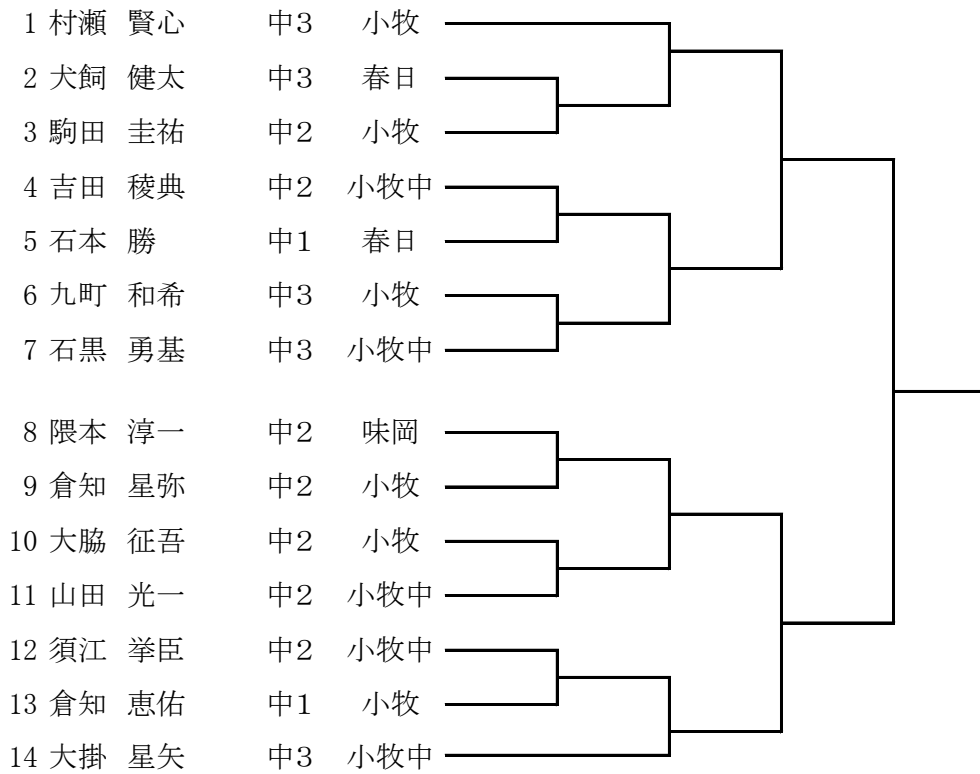
個人戦

小学生 六年生の部(26試合) E会場

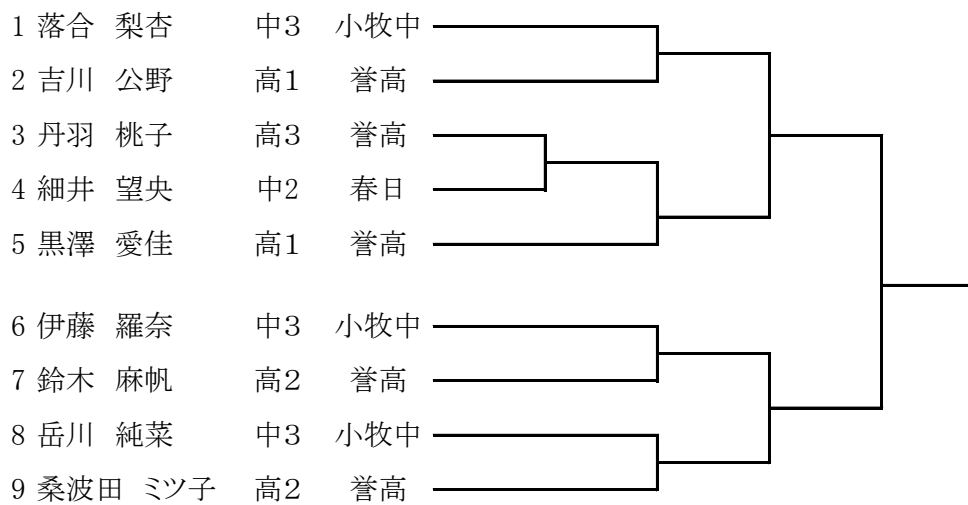


個人戦

中学生 男子の部(13試合) C会場



一般 女子の部(8試合) C会場

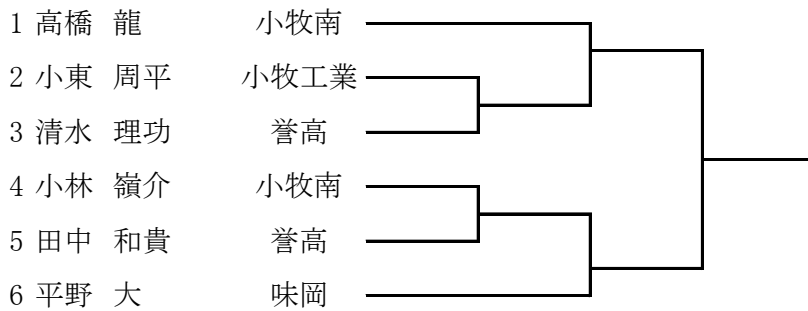


個人戦

一般 無段の部(12試合) F会場



一般 有段の部(5試合) F会場



[試合場・審判]

- 団体戦 (1)小学生 A・B・D・E会場
 (2)中学生女子 C会場 (3)中学生男子 C会場
 (4)高校の部 F会場
- 個人戦 A会場 試合順 小学3・5年生(26)
 B会場 試合順 小学4年生(24)
 C会場 試合順 一般女子/中学男子(21)
 D会場 試合順 小学1・2年生(19)
 E会場 試合順 小学6年生(26)
 F会場 試合順 高校/一般男子(17)

※小学生団体戦決勝終了後に個人戦を開始します

※個人戦が準決勝戦まですべて終了した会場の先生方は、まだ試合をしている会場のお手伝いをお願いします

救 護						
本 部	A会場		B会場		C会場	
	・団体戦 小学生	【審判員】 ◎丹羽英俊	・団体戦 小学生	【審判員】 ◎芳森信吾	・団体戦 中学女子/男子	【審判員】 ◎佐々木友博
	・個人戦 小学3・5年生	原田恵司 藪本精一	・個人戦 小学4年生	中村桂司	・個人戦 一般女子/中学男子	須田大祐
	D会場		E会場		F会場	
・団体戦 小学生	【審判員】 ◎真田大助	・団体戦 小学生	【審判員】 ◎安田郁男	・団体戦 高校生	【審判員】 ◎青井孝	
・個人戦 小学1・2年生	岩田孝政	・個人戦 小学6年生	北川嘉憲 加藤祐司	・個人戦 高校/一般男子	尾関俊長 高橋 龍	

審判名簿	安田郁男 尾関俊長	丹羽英俊 高橋 龍 岩田孝政	佐々木友博 青井孝 北川嘉憲	芳森信吾 原田恵司 加藤祐司	須田大祐 藪本精一	真田大助 中村桂司
------	--------------	----------------------	----------------------	----------------------	--------------	--------------

記録

- 大会会長 松山武敏
 競技委員長 久保兼雄
 審判長 安田郁男
 総合司会 木野孝司
 本部記録係 6年生保護者代表
 賞状 荒川一郎
 救護 愛整大曾根地区

○団体戦・個人戦決勝は第1試合場で行う

※決勝戦の審判につきましては本部で指名させていただきます

小学生	

中学生男子	
一般女子	
高校/一般男子	

追記事項

- 1・団体戦において代表戦の場合は、引き分けた対戦の中から主審が本部で抽選を行って決める
- 2・団体戦代表戦の場合は必ず3審で行ってください
- 3・決勝戦の審判は本部にて決勝戦前に指名します